

平成24年度目録システム講習会(図書コース)修得テスト問題色付セルが正解です。

問題	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題1	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  1.図書そのものに関する情報を記した【(1)】情報と、それがどこにあるかを記した【(2)】情報からなるものを、「目録所在情報」という。 2.目録所在情報サービスは、総合目録データベースを形成するためのNACSIS-【(3)】と、相互貸借業務を支援するためのNACSIS-【(4)】とで構成される。	(1)所蔵 (2)書誌 (3)ILL (4)CAT	(1)書誌 (2)所蔵 (3)CAT (4)ILL	(1)目次 (2)所蔵 (3)CAT (4)REO		目録所在情報サービス及び各サービス(NACSIS-CAT,NACSIS-ILL)についての総合問題です。それぞれの意義と概要を正しく理解しましょう。
問題2	NACSIS-CATに関する次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	共同分担入力方式では、所蔵情報を共有し、全体としての目録作成作業を省力化することができる。	NACSIS-CATでは、豊富な参照ファイルが用意されており、それらを参照・流用して書誌データの作成が可能である。	多言語対応により、中国語、韓国・朝鮮語、アラビア文字資料等のデータも登録が可能になっている。		目録システム(NACSIS-CAT)の概要についての確認問題です。NACSIS-CATの特徴や品質管理のための注意点等、よく理解しましょう。
問題3	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  1.総合目録データベースでは、各データを書誌情報・所蔵情報などの種類別に分けて記録しているが、このデータの単位を【(1)】と呼び、【(2)】と呼ばれるいれものに納められている。 2.参照ファイルには、【(3)】作成のUSMARC、【(4)】作成のTRC MARC等がある。	(1)レコード (2)ファイル (3)アメリカ議会図書館 (4)図書館流通センター	(1)ファイル (2)レコード (3)国立国会図書館 (4)図書館流通センター	(1)レコード (2)ファイル (3)アメリカ議会図書館 (4)国立国会図書館		総合目録データベースのファイル構成に関する確認問題です。NACSIS-CATで間違った運用を行わないためにも、ファイルの種類と特徴を正しく理解しましょう。
問題4	次のレコードの組み合わせのうち、【リンク関係がないもの】を1つ選びなさい。	図書書誌レコードと図書所蔵レコード	図書書誌レコードとタイトル変遷レコード	図書書誌レコード(親書誌レコード)と図書書誌レコード(子書誌レコード)		図書業務に関係したレコード間リンクの確認問題です。問題以外にも、いろいろなレコードの組み合わせについて、リンク関係の有無を確認してみましょう。
問題5	NACSIS-CATの検索について述べた次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	NACSIS-CATでは、書誌レコードから作成した検索用インデクスをもとに検索を行う「インデクス検索」を採用している。	NACSIS-CATでは、入力文字の大文字・小文字、半角・全角などの違いによる検索もれを防ぐために、「正規化」という処理を行っている。	NACSIS-CATでは、「全文検索方式」を採用しているため、書誌レコードからどのように検索用インデクスが作成されているか留意する必要はない。		目録検索に関する総合問題です。NACSIS-CATでは、独自の検索システムを採用しているため、正しく検索するためには、システムの特徴を理解することが重要です。検索の仕組み・注意点等を十分に確認しましょう。
問題6	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  1.図書書誌レコードは【(1)】であり、そこにリンクされている所蔵レコードを削除しても、リンクが解除されるだけで、書誌レコードは削除されない。 2.【(2)】は、各参加館の判断で、登録・修正・削除ができる。	(1)共有レコード (2)共有レコード	(1)共有レコード (2)固有レコード	(1)固有レコード (2)共有レコード	(1)固有レコード (2)固有レコード	共有レコードと固有のレコードについての確認問題です。同じ「レコード」でも、どちらに属するかによって、運用ルールが異なります。それぞれの特徴をしっかりと理解しましょう。
問題7	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  1.「終期を予定せず逐次的に刊行され、かつ個々の資料を識別・順序づけする番号がある資料」を【(1)】と定義し、それ以外を【(2)】と定義する。 2.和資料・洋資料で準拠する目録規則が異なるが、この場合の和資料とは、【(3)】であり、洋資料とは【(4)】のことである。	(1)図書 (2)雑誌 (3)アジア言語資料 (4)欧米言語資料	(1)雑誌 (2)図書 (3)日本語、中国語資料 (4)英語資料	(1)雑誌 (2)図書 (3)日本語、中国語、韓国・朝鮮語資料 (4)それ以外		図書・雑誌の判断基準及び、準拠する目録規則についての確認問題です。書誌レコードを作成する上での基本中の基本となる部分ですので、暗記するまで復習しましょう。

	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題8	次のケースのうち、【別書誌レコードとならないもの】を1つ選びなさい。	『物理学入門』第2版と、 『物理学入門』改訂第3版	『校正の散歩道』昭和54年 9月第1刷と、『校正の散歩 道』昭和58年10月第4刷	『ハリー・ポッターと賢者の 石』462p；22cm と、『ハ リー・ポッターと賢者の石』 録音ディスク10枚；12cm		図書の書誌作成単位の基本的考 え方に関する問題です。「1書誌 に対して1書誌レコードを作成」と いう原則と、別書誌レコードを 作成するいくつかのケースと、それ ぞれをよく確認しましょう。
問題9	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  1.書誌単位のうち、その各巻の図書を表す書誌単 位のことを【(1)】、これに対して、シリーズやセッ トもの全体を表す書誌単位のことを【(2)】と呼 び、1巻、2巻という順序付けは【(3)】と呼ぶ。 2.シリーズやセットものなどにおいて、何を書誌単 位と考えればよいのかは、【(4)】かどうかで判 断する。	(1)単行書誌単位 (2)集合書誌単位 (3)巻次 (4)固有のタイトル	(1)集合書誌単位 (2)単行書誌単位 (3)巻次 (4)固有のタイトル	(1)単行書誌単位 (2)集合書誌単位 (3)固有のタイトル (4)巻次		図書の書誌作成単位に関する確 認問題です。書誌階層、出版物 理単位は、NACSIS-CAT独自の レコード単位の考え方ですので、 しっかり理解しておきましょう。
問題 10	書誌構造について【間違っているもの】はどれか。	書誌単位となるかどうか は、「固有のタイトル」とみ なせるかの判断による。	「各論」は固有のタイトルと なる	バランスしない書誌とは、 集合書誌単位を構成する 個々の出版物理単位が同 一の書誌階層に並ばない ことを言う。		固有のタイトルになるかの判断と 書誌構造(バランスしない書誌構 造含む)についての確認問題で す。NACSIS-CATでは、書誌単位 や書誌構造の正しい理解が重要 です。
問題 11	典拠レコード及び所蔵レコードに関する次の文章 のうち、【間違っているもの】はどれか。	著者名典拠レコードは、原 則として1著者・団体に対し て1つだけ作成し、その著 者・団体の名称に別の形 がある場合は、「SFフィー ルド」に記述する。	著者名典拠レコードの団 体名の標目は、内部組織 を含めず代表名のみで作 成する。例えば、「日本図 書館協会」と「日本図書館 協会目録委員会」とがあ った場合、著者名典拠レ コードを作成する場合の 標目はどちらも「日本図書 館協会」となる。	図書所蔵レコードのCLN (請求記号)やRGTN(登録 番号)フィールドは、各図 書館の方針に従って記述 してよい。		典拠レコード及び所蔵レコードに 関する総合問題です。それぞ れのレコードの特徴と注意点を、よく 理解しておきましょう。
問題 12	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  検索もれによって起こりえる問題点として、【(1) 】が作成されたり、間違った書誌に【(2)】登録を してしまうことがあげられる。 検索の種類には、ファイル検索と、【(3)】参照が ある。	(1)参照ファイル (2)典拠 (3)リンク	(1)重複書誌 (2)所蔵 (3)リンク	(1)重複書誌 (2)所蔵 (3)相互		検索の目的と概要についての確 認問題です。
問題 13	「生命科学のための基礎化学」を検索する時、検 索キーとして【間違っているもの】はどれか。	生命科学	せいめい かがく	生命科学のための基礎化 学		図書ファイル検索についての確 認問題です。
問題 14	図書書誌レコードを同定する際の判断として、【間 違っているもの】はどれか。	冊子体と別にマイクロ資料 としても発行されている場 合は、それぞれ別の書誌 レコードとなる。	改訂版は、別の書誌レ コードとなる。	同じ内容なら、単行本で出 版されていても、シリー ズ名がついていても、同一 の書誌レコードとなる。		図書の同定に関する確認問題で す。

	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題15	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  検索用インデクスは、【(1)】やヨミの単位で分けて作成される。 検索用インデクスと同じルールで【(2)】も正規化処理されるので、ローマ字は大文字でも小文字でもよい。 欧米諸語の前置詞、冠詞等は【(3)】といい、検索用インデクスから除外される。	(1)記号 (2)漢字統合インデクス (3)ストップワード	(1)記号 (2)検索キー (3)ストップワード	(1)文節 (2)検索キー (3)デリミタ		検索用インデクス生成と検索キーの照合についての確認問題です。
問題16	検索上の注意についての文章で、【間違っているもの】はどれか。	ISBNやISSNで検索して見つからない場合は、別の検索キーで検索し直す。	「子供たち」はヨミで検索する場合、検索もれを防ぐために「コドモ*」で検索するとよい。	「超LSI」をヨミで検索する場合、「チョウLSI」ではなく、「チョウ エル エス アイ」と入力する。		検索上の注意点についての確認問題です。
問題17	「2010年食育と子供たちの健康 / 望月美香著」という資料を検索する場合、有効な検索方法はどれか。	タイトル検索フィールドに「ニセンジュウネン」と入力し、検索する	タイトル検索フィールドに「二〇一〇年」と入力し、検索する。	タイトル検索フィールドに「2010年」と入力し検索する。		検索上の注意点(特にヨミ・分かち書きによって切り出された有効な検索キーについて)の確認問題です。検索用インデクスを想像して正しい検索キーを選べるようになります。
問題18	登録に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	目録システムでは、求める書誌レコードが「あればそれをを用いる」のが基本の考え方である。	目録システムでは、求める書誌レコードが「あればそれを自館のローカルルールに応じて修正し、なければNIIが新規レコードを作成するのを待つ」のが基本の考え方である。	目録システムでは、求める書誌レコードが「なければ、新規にレコードを作成する」のが基本の考え方である。		書誌登録の各パターンについての確認問題です。どのような場面で、どの作業をするかを理解しましょう。
問題19	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  総合目録データベースに求める書誌レコードはあるが、「上巻」の情報しか記載されていない場合、手元に「下巻」の資料があるときは、「下巻」の巻冊次の情報を追加する【(1)】を行う。その際、誤って【(2)】を行うと【(3)】を作成することになるので注意が必要である。	(1)書誌修正 (2)書誌流用入力 (3)重複書誌	(1)書誌修正 (2)書誌新規作成 (3)全く違う書誌	(1)書誌流用入力 (2)書誌修正 (3)重複書誌		書誌登録の各パターンと注意すべき点についての確認問題です。間違いをしないためには、基本をしっかりと理解しましょう。
問題20	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  リンク形成のうち、【(1)】と【(2)】は図書のみに関するリンク関係で、【(3)】は雑誌のみに関するリンク関係である。 書誌構造リンクは【(4)】で、著者名リンクと統一書名リンクは【(5)】である。	(1)タイトル変遷リンク (2)著者名リンク (3)書誌構造リンク (4)任意 (5)必須	(1)書誌構造リンク (2)タイトル変遷リンク (3)著者名リンク (4)任意 (5)必須	(1)書誌構造リンク (2)統一書名リンク (3)タイトル変遷リンク (4)必須 (5)任意		リンク形成の方法とその種類(必須・任意)、典拠ファイルの作成についての確認問題です。NACSIS-CATの特徴でもあるリンク形成の考え方を正しく理解しましょう。
問題21	所蔵登録に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	ある書誌に所蔵登録を行うことで初めて、その資料を所蔵しているという情報が参加館に共有される。	総合目録データベースの書誌・所蔵に関するデータは、NACSIS-ILLでも利用されている。	所蔵登録を行っても、請求記号と登録番号が所蔵レコードに記述されていなければ、所蔵登録を行ったことにならない。		NACSIS-CATにおける所蔵登録の意義に関する確認問題です。所蔵データとNACSIS-ILLとの関係などについても正確に理解しておきましょう。

	設問本文	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題 22	図書所蔵レコードに関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	CLNフィールドとRGTNフィールドは入力必須の項目である。	CLNフィールドやRGTNフィールドは、各参加館で決めた入力方法に従ってデータを記入する。また、入力するかしないかも参加館の方針による。	配置コードを複数設定している参加館では、LOCフィールドは入力必須の項目である。		図書所蔵レコードの特徴に関する確認問題です。
問題 23	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。  第1巻から第5巻の5分冊からなる図書のうち、「第1巻」と「第2巻」だけを所蔵登録する場合、所蔵レコードの数は【(1)】である。また、「第1巻」「第2巻」など巻冊次の情報は所蔵レコードの【(2)】に記述する。所蔵していない巻の情報が【(3)】に記述されている場合は消去しなければならない。	(1)1つ (2)VOLフィールド (3)VOLフィールド	(1)2つ (2)CLNフィールド (3)LTRフィールド	(1)5つ (2)RGTNフィールド (3)CPYRフィールド		複数の出版物理単位からなる書誌に所蔵登録を行う場合の確認問題です。所蔵レコードの作成単位、記述の仕方などについて正確に理解しておきましょう。
問題 24	以下の条件において、同一書誌レコードの別の巻を追加登録する場合、所蔵レコードの記述の仕方として【正しいもの】はどれか。 既存の所蔵レコードのデータ VOL:1 CLN:310.5 RGTN:12345 追加する所蔵レコードのデータ VOL:2 CLN:310.5 RGTN:13579	VOL:1 CLN:310.5 RGTN:12345  VOL:2 CLN:310.5 RGTN:13579  (※それぞれ枠囲み)	VOL:1 CLN:310.5 RGTN:12345  VOL:2 CLN: RGTN:13579 (※それぞれ枠囲み)	VOL:1-2 CLN:310.5 RGTN:12345, 13579  (※枠囲み)		既存の所蔵レコードを修正し、同一書誌レコードの別の巻を追加登録する場合の、具体的な記述に関する問題です。所蔵レコードのVOLグループの追加について、正しく理解しておきましょう。
問題 25	図書所蔵レコードの削除に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	所蔵レコードは参加館固有のデータであり、自館だけでなく他館の所蔵レコードも必要に応じて削除することができる。	図書を除籍した場合や所蔵レコードの付け替えを行った場合などは、状況にあわせて所蔵レコードの削除を行わなければならない。	書誌レコードは参加館共有のレコードであるが、所蔵レコードは参加館固有のレコードなので、削除は参加館の判断で行うことができる。		所蔵レコードの削除に関する確認問題です。所蔵レコードそのものの削除と、所蔵レコードの記述の一部を削除することの両方について理解しておきましょう。